



協体さあふじ

「藤沢市体育協会広報」第13号

発行日 平成元年11月15日
発行・編集 藤沢市体育協会
〒252 藤沢市遠藤3172秋葉台文化体育館内



「スポーツドクター」

「Eついで」

藤沢市医師会
スポーツ医学研究会会長
金井司郎

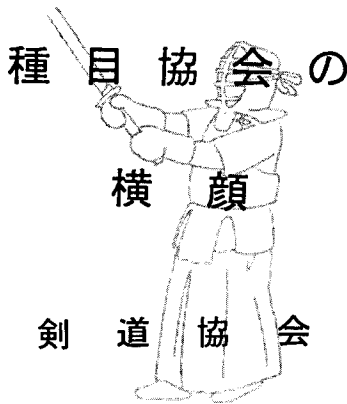
今や幼稚園児、いや赤ちゃんから小・中・高・大学生・サラリーマンからシルバークエイジに至る迄、老いも若きもスポーツが人生の、或いは学校生活のすべてであると考えている人につかる事がある。プロは別として、一般の市民が健康スポーツと割り切っている場合は、あまり問題がない。しかし最近のように学校の部活動又は、少年スポーツが勝敗を問題にする傾向が強くなっていると、スポーツによる、けが(外傷)痛み(障害)が増えてくるのは当然のことである。この傾向の是非は別にして、とにかく発生した外傷なり、障害に対して医学、或は医療は充分な対応をすることが必要である。しかし残念ながらこの対応が適当であったとは言いがたい。そこにスポーツドクターを必要とする素地があったと考えられる。

スポーツドクターの養成に一番はじめに取り組んだのは、日本体育協会で、始めは内輪でチームドクター

の勉強会として発足したが、他にも多くの希望者が急増した為に、昭和五十六年にスポーツドクターの制度を発足させ養成を開始した。ところが、このスポーツドクターが急増するにつれて、全国各地で皮肉にもスポーツ外傷等の治療に関してのトラブルが生じてきた。これは医師が専門外のものにもスポーツに関することであるとして関与することが多くなった為である。この状態を心配して日本整形外科学会では、整形外科が専門とする外傷、傷害についての認定スポーツ医の制度を昭和六十一年に発足させた。しかしスポーツによる外傷・傷害は整形外科が圧倒的に多いとは言っても、それがすべてでないことは勿論である。そこで、日本整形外科学会と日本臨床整形外科医学会では日本医師会に働きかけこれにに応じて昭和六十三年に日本医師会は、健康スポーツドクターの制度を発足させた。

健康スポーツドクターは、スポー

ツ外傷、傷害全般についてのアドバイスをしたり、コンサルタントの仕事を目的としている。この他に日本体力医学会にもスポーツドクターの制度があるが、これは以上の三者とは意義が少し異なっており、現在は日本体育協会、日本整形外科学会、日本医師会の認定する三種類のスポーツドクターの制度があり、それぞれ別の役割を担っている。この他にもスポーツドクターに似た紛らわしい名称が用いられることがあるが、医療に関するものは以上の三つだけである。この三つのスポーツドクターが今のところ充分にその役割を果たしているとは言えない。その原因は現在の医療法では、医師の広告に関することを非常に厳しく制限しているために、スポーツドクターである事も、又認定医である事も広告できないからである。ただ、スポーツに関することは以上の認定医でなくとも、実際に経験の豊富な医師会員が我々のスポーツ医学研究会の会員になっている。スペースの関係でその名前をここに列記することはできないが、医師会には名簿を用意してあるので、有効に御利用いただいで、皆様にスポーツをエンジョイしていただくたいと念願している。



終戦と同時に占領軍の命により、剣道は禁止されていたが、講和条約の締結を機に昭和二十七年五月ようやく解除された。藤沢市でも同年七月剣道協会が発足し、昭和三十年第10回神奈川国体では新装なった秩父宮体育館に於て、はじめて剣道競技が国体の種目にとり入れられ、天皇・皇后両陛下が御臨場あそばされて熱戦を御覧になり、初参加の剣道としては光栄に輝いた。これを契機に青少年の剣道熱が高まり、現在では個人道場4道場・施設体育館を利用して8箇所中学・高校と盛んな稽古風景が見られるようになった。

剣道は心身の鍛練を通じて人間形成こそが目的です。相対する二人が竹刀を正しく合わせたところから始

まり、礼を重んじ道理を守り、それでいて年令や性別に関係なく老若男女がそれぞれの道理で面白く熱中できます。稽古を重ねることによって奥行きを感じ、より上達したいと思うそれが剣道です。

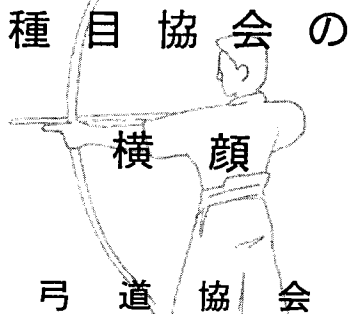
現在の子供は過保護に育ち、塾通いの多い今日です。我々指導者は少年指導に對して、体力造りと最近の交通情勢に對し注意力の集中と決断力の育成、何事にも負けないくじけない精神を養うことを主眼としています。剣道の普及発展を図る為にも秋葉台体育館の月例開放日には協会の合同稽古日にしており稽古によって技の向上と相互の親睦を図ることを目的としています。市民総体でのオープン競技で市民大会を催していますが本年も680名の参加で盛りあがった大会でした。

特筆すべきは、協会指導者で六段以上の先生が県下各支部中最も多いことが誇りです。

以上が当協会の指導方針及び活動です。協会としては、ますます高科会長を軸に、会員の和をモットーに協会運営につとめ体協活動にも協力してまいりますので宜しく御指導願います。

平成元年度登録状況

七二七名(一級以上)



昭和四十七年一月十五日秩父宮記念体育館弓道場の道場開きがあり、布施範士を顧問として、初代会長井上馨氏を先頭に藤沢市弓道協会の姿が大きく表に出てきました。直ちに藤沢市体育協会および神奈川県弓道連盟に加入し、藤沢の弓道が前進して参りました。又昭和五十九年十月には秋葉台文化体育館弓道場が設立され、弓道関係者にとっては、市に二つの道場がある恵まれた環境になりました。

昭和六十二年には記念すべき創立二十五周年記念弓道大会を行いました。二つの市営道場を持つ協会は、現在140名の会員があり毎日、活発な活動を展開しております。

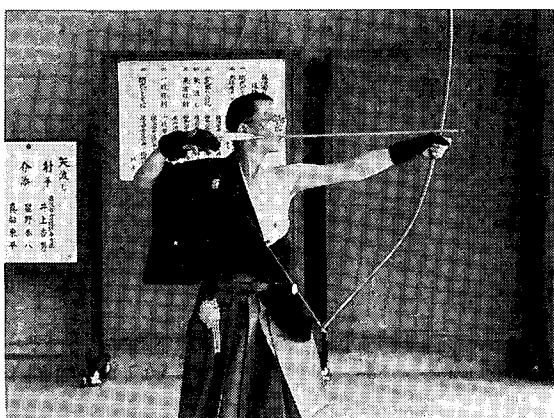
協会行事としては毎月の例会・研修会・合宿・藤沢市布施杯弓道大会納会・射会を行っております。市関連行事は、一般開放・市民スポーツ市民大会・県民総合大会・弓道教室(秋葉台・秩父宮)に協力しております。

県関係行事は県民大会・地区大会県内審査(年三回)連合審査・百射会・層別大会神奈川大会に参加協力をいたしております。尚秋葉台の道場には県選手権強化の為、年二回程使用致しております。

協会はこのような事業をくる年、くる年、現実的に運営し、そのかた

わら個々に市民スポーツとして、又弓道の奥儀を極めんと日夜精進しております。

精神的な面と技を持つ弓道は、ひと度この道に入れば、苦しみながらはなれられない弓道の良さに浸っております。日本古来の弓道はこれからも静かなブームとして、厳しい試練の場に立つ真剣さを追求する会員が増えてくると思います。



第40回県総体

惜しくも入賞を逸す

冬季大会、夏季大会と本市は成績が奮わず今年はどうなる事かと思いましたが、秋季大会の奮起により昨年同様総合7位の成績を収めました。種目別にみえますと、バレーの男女優勝による「総合優勝」これは3年連続の快挙となり、バレーボールの皆さんには心から拍手をおくりたいと思います。Aブロックにおけるサッカー第1位、柔道3位、射撃4位、陸上6位とそれぞれに健闘をさせていただきました。

例年のことですが選手の方皆さん、又役員の皆様方には大変なご苦労をいただき、教育委員会、体育協会共々感謝の意を表したいと思えます。ただ、いつも感じることは、種目によって多少の意気込みにずれがあり、体協一丸のスローガンを掲げることができず少々残念に思います。このことについては、今後の課題としていくつもりです。

来年は市制50周年と相成り、せめてあと一步の6位入賞をめざして各種目協会の頑張りを期待したいものです。

監督荒井勝男以下平嶺勉・甲斐高広

市村裕児・石川昇・鈴木勝也・有田三男・平根恵二・中丸義正・有田昭治・柳川正彦・田中浩・岡見精亮・福島謙・牧野臣弘

（女子バレーボールメンバー）

監督鈴木成明以下松沢はる子・斉藤陽子・渋川裕子・小山まゆみ・土肥昭子・鈴木初江・山城ゆみ子・三浦恵美子・加藤美江子・西脇順子・伊藤ひろみ・渡辺紀子・中林保雄・土屋小夜子

（サッカーメンバー）

監督西島真吾以下神原勇人・吉原正紀・峯浩太郎・松森裕二・小林健一・青木将徳・久保田功・安斉久男・藤塚久雄・的場高敏・和田郎・山田淳・鈴木保之・鈴木敏之・嶋田勝弘・須藤広平・平井守・望月政晴

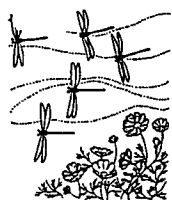
（柔道メンバー）

監督波多野和敬以下富吉司・菊池利夫・宮本隆弘・江口喜久雄・古屋善之・
（クレイ射撃メンバー）
監督小泉勝彦以下矢部重信・渡辺博美・小池保・桑原勇三・鈴木得郎・田田正明

次回も

頑張ってください。

頑張って



結果 (1) 総合成績

昨年	今年	郡市名	得点
4	優勝	横須賀	331
2	準優勝	横浜	316
10	第3位	大和	286
1	第4位	川崎	269
5	第4位	相模原	269
11	第6位	茅ヶ崎	250.5
7	第7位	藤沢	250
8	第8位	厚木	244
12	第9位	秦野	241
3	第10位	小田原	235

成績

(2) 種目別競技成績

各種目	競技	順位	位
陸上		第6位	
バレーボール	男子	優勝	
	女子	優勝	
軟式野球		2回戦	敗退
サッカー		A	優勝
卓球		2回戦	敗退
バスケットボール		2回戦	敗退
柔道		第3位	
剣道		2回戦	敗退
弓道		準々決勝	敗退
バドミントン		1回戦	敗退
クレイ射撃		第4位	

スポーツ人の集い

お知らせ

藤沢市体育協会の一大会としてあるスポーツ人の集いが本年度で五回目をむかえ、平成二年二月十七日（土）に予定しております。

藤沢市のスポーツ関係者が一堂に会し、親睦を深めることを目的としております。詳しくは後日お知らせ致しますが、関係各位の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第44回市民総体

各種目とも接戦!

今年度の市民総合体育大会は、五月の予選から白熱した展開が見られ延べ参加人数は34地区三三九三人を数えました。(地区対抗競技)

恒例となったこの大会も、各地区の競技力に差が少なくなってきたため、各種目ともに接戦が多かったようです。

本大会は去る九月三日、県立体育センターにて行われ、総合開・閉会式及び各種目決勝戦までが行われました。

その他、この日を中心とした日程で各種オープン競技(サッカー・バスケットボール・射撃・剣道・柔道弓道・山岳・空手・テニス・ラグビー・体操)も行われ、市内スポーツ愛好者が、腕を競い合いました。

第44回大会はあとオープン競技2種目(ハンドボール/12月・スキー/1月)が予定されています。

〈地区対抗競技成績〉

○総合の部

- 優勝 亀井野地区
- 準優勝 滝の沢地区

第三位 天神地区

○競技別優勝

- 陸上競技 高谷地区
- バレーボール 鶴沼地区
- 軟式野球 新林地区
- 軟式庭球 天神地区
- ソフトボール 六会地区
- バドミントン 大道地区
- 卓球 小糸地区

※オープン競技各種目の成績は、全種目終了後にお知らせする予定です。



県体育協会創立50周年記念で

6氏功労者表彰受ける

(財)神奈川県体育協会創立50周年を記念して、十一月十日に地域又は職域における体育・スポーツの健全な普及並びに発展に貢献し、もって本県体育スポーツの振興に顕著な功績をあげた体育関係者として、本体育協会から次の方々表彰されました。

田辺政吉(体協) 中山二郎(体協)

中丸初男(バレー) 花塚十四年(野球)

山田貢(卓球) 鈴木英夫(軟庭)

おめでとうございます



ございました。

賛助会入会のお願い

皆様におかれましては、日頃賛助会員制度の趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。

平成元年度も入会手続きをいたしております。すでにご入会の方々は深く御礼を申しあげますと共に、多くの方々にご賛同いただきたく、お願い申し上げます。

藤沢市遠藤3172秋葉台文化体育館内

藤沢市体育協会 電話 88-1111

ご存知ですか?

健康アラカルト



「果物と野菜の療法」

最近健康食ブームで、毎日の食事がいかに大切であるか、ここで、こんな野菜を食べるとこんな病気に良いという例を少しあげてみました。

貧血

ニンジン・ブドウ・ホウレン草・リンゴ

動脈硬化

レモン・パセリ・ニンニク・パセリ

リュウマチ

レモン・イチゴ・ブドウ・サヤインゲン

喘息

ザクロ

抜け毛

ザクロ

心臓強化

セロリ・ブドウ

不眠症

ザクロ・玉ねぎ

便秘

オリブ油・サクランボ・プラム

糖尿病

玉ねぎ・クルミ

胃潰瘍

ニンニク

おためし下さい!!

